

研究活動 (2006年1月～2006年12月)

人間学部・人間心理学科

高橋 宗 (教授)

論文 (共著)

「不登校経験と進学後の学校嫌い感情との関連2」 聖泉論叢, 第13号,
pp.39-49. 2006年3月

学会発表 (連名)

「学級満足群と友達関係に関する検討」 日本教育心理学会第48回総会
(於：岡山大学 岡山コンベンションセンター) 2006年9月16日

高谷 好一 (教授)

著書 (単著)

『地域研究から自分学へ』 京都大学学術出版会 2006年2月

方 蘇春 (教授)

学会発表 (単独)

「中国でのものづくりのハウツウ」 日本機械学会関西支部 サタデーセ
ミナー (於：大阪第一ホテル) 2006年11月18日

唐 楽寧 (教授)

学会発表 (連名)

「中国における社会関連会計の現状と動向についての研究」 日本社会関
連会計学会第19回全国大会：名古屋工業大学) 2006年11月26日

李 艶 (助教授)

論文 (単著)

「仕事の態度と価値観についての調査研究 —中国社会人を対象に一」

聖泉論叢, 第13号, pp.1-12. 2006年3月

学会発表 (単独)

「仕事の態度と価値観についての調査研究 その2」日本心理学第70回大会 (於:九州大学 発表論文集 1034) 2006年11月4日

水野 邦夫 (助教授)

著書 (共著)

「パーソナリティの構造 パーソナリティのとらえ方」『心理学概論』ナカニシヤ出版 pp.242-251. 2006年6月10日

論文 (単著)

「簡便な性格測定尺度の作成について—性格の5因子モデルをもとに—」
聖泉論叢, 第13号, pp.13-23. 2006年3月

論文 (共著)

「不登校経験と進学後の学校嫌い感情との関連2」聖泉論叢, 第13号,
pp.39-49. 2006年3月

学会発表 (単独)

「肯定的・否定的感情に関連する性格特性について」日本健康心理学会第19回大会 (於:同志社大学 発表論文集, p.52) 2006年9月8日

「良好な対人関係に影響するスキルおよびパーソナリティ要因について—関係開始、維持、主張スキルならびに外向性、協調性の影響—」日本社会心理学会第47回大会 (於:東北大学 論文発表集, pp.620-621) 2006年9月18日

学会発表 (連名)

「他者の摂食量に関する情報が食行動に及ぼす影響—スピーチ課題実施

予期状況での検討—」日本心理学会第70回大会（於：九州大学 発表論文集, p.251） 2006年11月4日

「不登校経験者の大学への適応について(1)—構成的グループエンカウンターの与える影響—」日本心理学会第70回大会（於：九州大学 発表論文集, p.381） 2006年11月4日

「不登校経験者の大学への適応について(2)—不登校経験者の特徴と大学への適応に関するヒントを求めて—」日本心理学会第70回大会（於：九州大学 発表論文集, p.382） 2006年11月4日

田積 徹（講師）

論文（共著）

「視線方向の遅延標本非照合課題におけるマカクザルの解決方略の検討」
聖泉論叢, 第13号, pp.25-37. 2006年3月

興津 真理子（講師）

著書（共著）

『心理学概論』山内弘継・橋本 宰監修 第8章「発達」第2節「乳児期」,
pp.209-217. ナカニシヤ出版 2006年6月

論文（共著）

「不登校経験と進学後の学校嫌い感情との関連2」聖泉論叢, 第13号,
pp.39-49. 2006年3月

学会発表（連名）

「不登校経験者の大学への適応について(1) —構成的グループエンカウンターの与える影響—」日本心理学会第70回大会（於：九州大学 発表論文集pp.381） 2006年11月4日

「不登校経験者の大学への適応について(2) ー不登校経験者の特徴と大学への適応に関するヒントを求めてー」日本心理学会第70回大会（於：九州大学 発表論文集pp.382） 2006年11月4日

富川 拓（講師）

論文（単著）

「地域からの情報発信について ーインターネットラジオを例にー」聖泉論叢, 第13号, pp.51-63. 2006年3月

炭谷 将史（講師）

論文（単著）

“An Experimental Study of the Effect of Aroma on Brain Activity: Can We Relax by Just Smelling Aroma ?” 聖泉論叢, 第13号, pp.65-80. 2006年3月

論文（共著）

「嗅覚刺激が脳波に与える影響に関する実験的研究～ α 1波を指標として～」びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ開発・支援センター年報第2巻第1号, pp9-13 2006年3月

学会発表（単独）

「気のスポーツ選手への応用に関する研究ー気功実験における実施者と被実施者の脳波の同調傾向について」第57回日本体育学会（於：弘前大学）2006年8月19日

「高校運動部員に対するメンタルトレーニング指導の実践報告～心身統一的手法に基づくメンタルトレーニングを用いた事例～」第1回日本メンタルトレーニングフォーラム（於：国立スポーツ科学センター）2006年8月26日

「選手はメンタルトレーニングの効果をどのようにふり返るのか：選手の内省報告の質的研究」第33回日本スポーツ心理学会（於：沖縄県男女共同参画センター）2006年12月9日

学会発表（連名）

「 α 波誘導補助装置の有効性に関する分析－ α -cubeが脳波に及ぼす効果－」第4回日本フットボール学会（於：早稲田大学）2006年12月26日

國松 典子（講師）

論文（共著）

「小児科における心理臨床の現状」心理臨床学研究, 第24巻3号, pp368-374. 2006年8月

学会発表（連名）

「心理臨床学的観点から見た『心身症』についての研究 —『気管支喘息患者の発作体験に関する調査』及び『胃腸痛を主として身体化傾向を呈する者の内的世界についての調査』から—」21世紀COEプログラム心の働きの総合的研究教育拠点総括シンポジウム（於：京都大学）2006年12月25日

吉川 栄子（助手）

論文（共著）

「不登校経験と進学後の学校嫌い感情との関連2」聖泉論叢, 第13号, pp.39-49. 2006年3月

学会発表（連名）

「学級満足群と友達関係に関する検討」日本教育心理学会第48回総会（於 岡山大学 岡山コンベンションセンター）2006年9月16日

短期大学部・企業マネジメント学科

山内 高太郎 (講師)

論文 (単著)

「自己資本の開示の拡大」 聖泉論叢, 第13号, pp.89-96. 2006年3月

山口 隆介 (講師)

論文 (単著)

「トマス・アクィナスの『正義』(iustitia)概念」 聖泉論叢, 第13号,
pp.97-116. 2006年3月

短期大学部・介護福祉学科

上田 宜子 (助教授)

論文 (単著)

「ユニットにおけるコンタクトパーソン導入の有効性」
龍谷大学大学院研究紀要第13号 2006年3月

学会発表 (連名)

「認知症ユニットにおけるコンタクトパーソンの有効性」 日本認知症ケ
ア学会第7回大会発表 (於:札幌コンベンションセンター 日本認知症ケ
ア学会誌 2006 vol.5 2) 2006年10月1日